



第19回 鋼構造と橋に関するシンポジウム「鋼橋の大規模更新・大規模修繕」

近年、高度経済成長期に建設された構造物の高齢化が進み、既設構造物の劣化や機能の陳腐化が課題となってきた。今後、既設鋼橋においては、長寿命化、機能向上などを目的とした大規模な更新や修繕工事が増えることが予想される。

既設鋼橋に対する大規模更新・修繕工事は、一般に既設構造物を活かしながらの施工となるため、難易度の高い工事となることが多い。また、各施工段階での安全性や使用性を下部工への影響も含めた上で確保しなければならないため、高度な設計技術や判断が要求される。さらに、作業空間や作業時間の制約、通過車両や歩行者の安全の確保、周辺への環境対策など、施工にあたって考慮しなければならない点も多い。このような高度で多面的な技術は、過去の経験から学べるところが大きいと考えられる。

ここでは、国内外で行われた既設鋼橋に対する大規模更新・大規模修繕の事例を収集し、それらを分析することにより工法選択の考え方、設計の考え方、具体的な施工法、困難を克服するための技術や工夫などを整理するとともに、施工を行うにあたって考慮しなければならないポイントを整理することを目的とした「鋼橋の大規模修繕・大規模改築に関する調査研究小委員会」の成果を中心に報告する。

開催期日：平成28年8月4日（木）

行事コード：25601 略称：19回鋼構造と橋シンポジウム

1. 主催：土木学会（担当：鋼構造委員会）
後援：日本鉄鋼連盟、日本橋梁建設協会、鋼橋技術研究会（予定）
2. 日時：平成28年8月4日（木） 10:00-17:00（受付開始9:20~）
場所：法政大学 市ヶ谷キャンパス・ボアソナード・タワー26階 スカイホール
（東京都千代田区富士見2-17-1）
3. 定員：200名（申込先着順）
4. 参加費：一般6,000円、学生1,000円（テキスト代含む）
5. 申込み締切日：平成28年7月21日（木）
6. 申込方法：

学会誌綴込みもしくは土木学会ホームページ内

<http://www.jsce.or.jp/event/active/form.pdf> の「本部参加申込書」に所定の事項（特に行事コード番号）を明記のうえ、研究事業課行事担当宛に FAX（03-3355-5278）でお申し込み下さい。申込到着後、開催日1週間前までに折返し「参加券」をお送りいたします。

土木学会個人会員の方は土木学会ホームページ

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp> から申し込みが出来ます。

※申込みに関してのお願い

(1) 参加費は原則事前振込とさせていただきます。行事申込用紙には「当日払い（現金持参）」

という選択肢がありますが、それは指定しないで下さい。なお、所属先の経理上の都合により事前振込が出来ない場合には通信欄にその旨お書き添え下さい。

- (2) 申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。
- (3) お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の1週間前までに下記の「問合せ先」にご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのであらかじめご了承ください。
- (4) 申込みをされる前に送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

7. 問合せ先：土木学会研究事業課 尾崎 TEL03-3355-3559

8. プログラム

午前：委員会報告・話題提供 (10:00～11:50)

1) 開会の挨拶 (10:00～10:05)

鋼構造委員会 委員長

2) 委員会活動報告 (10:05～10:15)

鋼構造委員会 幹事長

3) 基調講演

「首都高速道路の大規模更新」

首都高速道路 (株)

プロジェクト部構造設計室長 宇佐見 健太郎氏

(10:15～11:15)

(11:15～11:20 質疑)

4) 小委員会報告

「鋼橋の大規模修繕・大規模改築に関する調査研究小委員会」活動概要

東日本高速道路 (株) 水口 和之

(11:20～11:50)

休憩

午後：話題提供・事例紹介 (13:20～17:00)

5) 首都高速1号羽田線 (東品川栈橋・鮫洲埋立部) 更新事業の概要

首都高速道路 (株) 高橋 三雅

(13:20～13:50)

6) NEXCO 西日本における特定更新等工事の取り組み

西日本高速道路 (株) 松井 隆行

(13:50～14:20)

7) 阪神高速道路ジャンクション改築事業

阪神高速道路 (株) 篠原 聖二

(14:20～14:50)

休憩

- 8) 鋼橋の大規模な構造改良事例 (株) 駒井ハルテック 橋 肇
(15:05~15:30)
- 9) 鋼橋の床版取替事例 新日鐵住金 (株) 高木 優任
(15:30~15:55)
- 10) 第1 ボスポラス海峡大橋の大規模補修工事の概要 (株) IHI インフラシステム 北山 暢彦
(15:55~16:20)
- 11) 大規模改築により実現した上野東京ライン 東日本旅客鉄道 (株) 山田 正人
(16:20~16:55)
- 12) 閉会の挨拶 鋼構造委員会 副委員長
(16:55~17:00)

※懇親会の開催について

シンポジウム終了後、下記により懇親会を開催いたしますので、参加ご希望の方は、シンポジウム当日、受付にてお申し込み下さい。

日時：8月4日（木）17:30~19:00

会場：法政大学 ボアソナードタワー内ラウンジ

会費：3,000円程度（予定）